

令和6年度山形県立米沢栄養大学大学院（第三次募集）

一般選考について

◆出題の意図 ※実際に入学者選抜で選択された問題のみ抜粋

【問5】

本大学院アドミッションポリシーの「2. 栄養と健康に関わる基本的な学問領域の知識を有し、更に高度な知識、技術を学び、研究を推進する意欲のある人」に基づき出題した。本問は健康増進戦略に関する基礎知識の理解を測るための問題である。

【問6】

本大学院アドミッションポリシーの「2. 栄養と健康に関わる基本的な学問領域の知識を有し、更に高度な知識、技術を学び、研究を推進する意欲のある人」に基づき出題した。本問は公衆栄養の実践活動に関する基礎知識と体系的な理解度を測るとともに、社会的な課題に対して研究者として関心を持ち、解決策を模索する意欲があるかどうかを問う問題である。

【問9】

本大学院アドミッションポリシーの「2. 栄養と健康に関わる基本的な学問領域の知識を有し、更に高度な知識、技術を学び、研究を推進する意欲のある人」に基づき出題した。今回は「鉄摂取量の推定」について取り上げた英文を資料とし、この資料に関する意見陳述問題を含む計4題を出題した。いずれも栄養と健康に関わる基本的な学問領域の知識と読解力、および表現力を問う問題である。

◆解答例

別紙のとおり